

令和6年度第6回沼田市教育委員会会議録

1 期日

令和6年9月17日（火）

2 場所

テラス沼田庁議室

3 出席者

竹之内篤教育長、中村春夫委員、永井和恵委員、武藤英子委員、長谷川清委員

4 沼田市教育委員会会議規則第19条第3号による出席者

星野盾教育部長、栞原満博教育総務課長、林武史学校教育課長、
織田澤清子教育総務課長補佐

5 開会宣言（午後3時00分）

6 日程第1 会期の決定

会期は、9月17日の一日と決定

7 日程第2 会議録署名委員の指名

教育長が武藤英子委員を指名

8 日程第3 教育長報告

（教育長）

本日は、主に、沼田市立小中学校の適正規模及び適正配置についての答申についての報告である。

本年4月に沼田市教育機関の適正配置及び設置に関する審議会条例に基づく審議会を設置し、次の世代を担う子供たちにとって、より良い教育環境を整え、充実した学校教育を実現していくため、沼田市立小中学校の適正規模及び適正配置について諮問を行い、これまで4回にわたり審議会が開催され、先日9月2日に審議会から答申書が提出されたところである。

今後は、答申を受け、教育委員会において基本方針を策定し、その後は具体的な実施計画の策定に向けて、庁内検討組織を設置するなど、市長部局とも連携・協働しながら、統合の時期も含め、具体的に検討を進めることとなる。

なお、実施計画の策定前には、保護者や地域住民の方々との意見交換の場を設ける予定であるが、小中学校の統廃合に関しては、居住地や年代、また、

立場等によって、様々な意見がある中で、今後、保護者や地域住民の方々と
の合意形成を図っていくことが重要となることから、委員の皆様には、地域
等の声を引き上げていただき、率直な考えや意見等をお願いする。

（教育総務課長）

- ・第3回沼田市教育機関の適正配置及び設置に関する審議会結果について
- ・第4回沼田市教育機関の適正配置及び設置に関する審議会結果について
- ・議会の議決を経ずに行った財産（動産）の取得について

9 日程第4 報告第3号 沼田市教育機関の適正配置及び設置に関する審議会の
答申について

議事の概要

沼田市教育機関の適正配置及び設置に関する審議会の答申について、教育長
が臨時代理したものを報告し、その承認を求めるもの

教育総務課長が提示資料により説明

（中村委員）

学校再編について検討すべき時期であり、地域の方々と意見交換しながら
進めていただきたい。多那小中学校については、早急に検討すべきと考える。

（永井委員）

答申書は、丁寧に意見集約されており、これをもとに、今後は学校再編を
進めていただきたい。私の地域でも子供の人数が少ない中で、学校全体が静
かであると感じる。

（武藤委員）

子供の数が増えることは望めないもので、学校再編の方向性をしっかり見つ
けるべきであると思う。答申書の中に、スクールバスや自転車通学という記
載があるが、安全が担保された通学方法を検討いただきたい。

（長谷川委員）

答申書の核心部分として4項目が挙げられているが、これにより検討を進め
られたい。審議会結果の中にも、通学時間45分に関連する発言の記載があ
り重要な意見であると考ええる。

異議なく報告のとおり承認

10 閉会宣言（午後3時22分）